

24日機輸プ第320号
平成25年3月29日

組合員各位

日本機械輸出組合
理事 衣笠 和郎

部会講演会の開催について
「最近の中東・北アフリカにおけるテロ情勢―危機管理としての「情報」の重要性」

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先にアルジェリアで発生した人質拘束事件により犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、関係者の皆様に心よりお悔やみ申し上げます。

さて、アルジェリアの事件は、特に中東・アフリカ地域においては、日本企業が従業員の生命に関わるような危険と隣り合わせにある現実を改めて認識させられました。他方、日本国内マーケットの伸長が期待できない中、日本企業としては、危険度の高い国や地域に社員を派遣する必要性が増してきており、海外派遣社員のリスク管理が大きな課題となっています。

このたび、ペルシャ湾岸地域近現代史がご専門で、イスラム世界・社会に造詣の深い日本エネルギー経済研究所中東研究センター副センター長の保坂修司氏を講師としてお招きし標題のセミナーを開催いたします。組合員企業におかれましては、中東・アフリカ地域におけるリスク対策を講じる上で、貴重な情報が得られる機会かと存じます。

組合員各位におかれては、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

◆日 時：平成25年4月26日（金） 14：00-15：30

◆場 所：機械振興会館 地下2階「機械振興会館ホール」
東京都港区芝公園3-5-8
会場地図 <http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

◆テーマ：「最近の中東・北アフリカにおけるテロ情勢―危機管理としての「情報」の重要性」

◆講師： 保坂 修司氏
（一財）日本エネルギー経済研究所
中東研究センター 副センター長 研究理事

- ◆参加費：無料（組合員企業限定）
※受講券の発行はございません。
※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくださるようお願い致します。

- ◆お申込み方法：セミナー参加ご希望の方は、当組合ホームページからアクセスしてお申込み下さい。
<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

- ◆お申込み締切日：4月24日（水）
定員に達し次第締め切らせて頂きますので、予めご了承ください。

- ◆キャンセル方法：4月24日（水）までに、下記事務局までご連絡下さい。

- ◆お問い合わせ先：日本機械輸出組合 プラント業務グループ 田中
TEL：03-3431-9808 <mailto:tanaka@jmcti.or.jp>

以上